

遊びと学びがいっぱいあるよ

森のようちえん「あかとんぼ」開園式



木陰での読み聞かせもひと味違って楽しい!



服がぬれるのも忘れて小川で夢中に遊ぶ子どもたち



ただの草でも子どもたちには立派な遊びの道具です

まにわ 真庭

まちの話題

「森のようちえん「あかとんぼ」の開園式が5月25日、津黒いきものふれあいの里で行われました。真庭・トンボの森づくり推進協議会が主催する事業の一つで、自然の中で自由に遊び学ばせるのが特徴です。「危ない」「だめ」といった普段言ってしまうがちな言葉は控え、見守りをするのがここの親の役目。子どもたちは草むらや小川などにどんどん入って行き、自然の中にある遊びを発見してのびのびと過ごしました。

気軽にニユースポーツ ニユースポーツフェスティバル

第6回真庭市ニユースポーツフェスティバル（真庭市スポーツ推進委員会主催）が5月31日に、真庭やまびこスタジアムで開催されました。デイスゲッターやノルディックウォーキング、まにわ合戦などさまざまな種目が行われました。このフェスティバルは、ニユースポーツの普及とスポーツ少年団の交流事業の一環として行われており、この日も大勢の子どもたちが参加し、チームメイトや対戦相手と交流を深めました。



まにわ合戦を楽しくプレーする子供たち



竣工式でテープカットする関係者

真庭に新たな光 旭川荘真庭療育センター竣工式

旭川荘真庭療育センター竣工式が5月30日に行われ、福祉関係者など約110人が出席しました。テープカットの後、センター内で式典が行われました。同センターは社会福祉法人旭川荘が運営。真庭市内初となる重症心身障がい児・者の支援事業、発達障がいのある幼児・児童の支援事業、利用者向けグループホームなどの事業を行っていきます。障がいのある人の在宅生活をサポートする施設が新たに誕生しました。

6/7 人馬一体となり技術を競う

第21回岡山ホースショーが、蒜山ホースパークで行われました。大会では、定めた経路や歩様の動作を競う馬場馬術や設置された障害を飛び越して通過する障害飛越競技が行われ、乗馬技術を競いました。



6/8 今年も熱戦!!

第9回真庭市長杯ソフトバレーボール大会が、白梅総合体育館で開催されました。年齢別や男女別、ファミリーの部門に59チーム約300名が参加。真剣に、そして楽しく熱戦を繰り広げました。



6/10 好き嫌いをなく食べて健康維持

渡利かのえさん(美甘)が、6月8日に百歳を迎えられました。80歳ごろまではゲートボールをしていましたが、現在は、テレビで相撲や時代劇を見るなど家でゆっくり過ごされているそうです。



6/13 地域の皆さんお待ちかね

第64回ふれあい市が、真庭高校久世校地農場で行われました。開始前からコッペパンなどを求める買い物客で長蛇の列ができていました。キャベツや玉ねぎなども1時間を待たずに完売し、大盛況でした。



6/14 ホタルを守る文化残していこう

北房ホテルの発表会が北房文化センターで開かれました。ホテルっ子ミュージカルや北房地区小学校の研究発表などがあり、最後に「ほたる共生宣言」を発表。ホテルを大切にす文化の継承を確認しました。



フィナーレは、出演者全員で「夏和」を演奏

第13回夏彩和太鼓フェスティバルが6月8日にエスパスホールで開催されました。市内の早川太鼓、櫻木坊天狗太鼓をはじめ県北の9団体が参加し17曲を披露しました。見事なばちさばきと迫力のある演奏で約500人の聴衆を魅了しました。最後の曲目は、出演団体100人が舞台上がり、この日のために作曲した「夏和」を披露し、客席と舞台が一つになりました。出演者、聴衆共に和太鼓に酔いしれた一日でした。

迫力のある音で魅了
 夏彩和太鼓フェスティバル



学生服を着て懐かしの世界にタイムスリップ

6月17日、「なつかしの学校給食」に新しい学生服が贈呈されました。学生服を贈呈したのは、真庭市とトンボの森づくりプロジェクトで連携のある学生服メーカーのトンボ。贈呈に合わせて、旧遷喬尋常小学校でセレモニーが開催され、詰め襟やセラーなど80着と目録が、学校給食を提供している、まにわツッショイの代表らに渡されました。出席した関係者は、さっそく学生服を着て給食をいただきました。

学校給食が装い新たに
 学生服ありがとうセレモニー

真庭の夏は チャレンジの夏!

子どもたちにとって楽しい季節がやってきました。真庭ではこの夏もイベントが盛りだくさん。夏のイベント情報をまとめた「岡山・真庭の自由研究帳」ができました。市役所窓口や観光施設などのパンフレット置き場にありますので、ぜひご利用ください。いろんなことにチャレンジして、とっておきの思い出を!



写真はイメージです

今年もあの幻想風景に出会える! 神庭の滝ライトアップ

■日時 8月1日(金)～3日(日) 19:00～21:30

※駐車場に限りがあるため、なるべく乗り合わせてお越しください。

※夜間のため懐中電灯などをご持参ください。

■ 勝山支局総務振興課 TEL0867-44-2607

入場
無料



まにわのスキッツ!!
編集後記

ハンザキを描いた一对ののれんが、オオサンショウウオ保護センターに展示されました。撮影してふと呟いた言葉は「いいなあ」。作品が素晴らしいのはもちろんですが、殺風景な感じがしていた部屋に鮮やかな色が加わった影響もあったのかもしれない。今年「痩せたい」ではなく、「いいなあ」と言われたいように」と短冊に書こうかな。 小山

実は何度か自転車で通勤をしてみたことがあるのですが、そこそこ距離があるものですから片道なんと45分。おびただしい量の汗をかいて翌日からは筋肉痛…。あれはまるで「惨走」でした。自転車を使って散歩をするように走る「散走」。新しいスタイルの楽しみ方でもいいですね。久々に自転車にでも乗ってみようかな。今度は急がず焦らずのんびりと。 江崎

真庭高校のふれあい市に取材に行きました。行く前に、コッペパンがおいしいという話を聞いていて、取材が終わってから、残っているようなら買って帰ろうと思っていたのですが、なんのその。開始前に会場に行くと、すでに長蛇の列。それを見た瞬間に諦めました。当日は大盛況。高校生たちのテキパキと働く姿に、感心しました。心残り：コッペパン。 横山



この広報紙は、環境にやさしい植物性インキを使用しています。



この印刷の一部は、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。

この広報紙は、再生紙を使用しています。